



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月7日

上場会社名 ケル株式会社

上場取引所 東

コード番号 6919 URL <https://www.kel.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土居 悦郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 三國 武幸

TEL 042-374-5810

四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	7,759	0.1	568	23.0	648	12.6	428	14.0
30年3月期第3四半期	7,752	10.5	738	54.5	742	21.4	497	17.1

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 185百万円 (76.5%) 30年3月期第3四半期 791百万円 (79.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	58.91	
30年3月期第3四半期	68.47	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	14,635	11,438	78.2
30年3月期	15,038	11,535	76.7

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 11,438百万円 30年3月期 11,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		16.00		20.00	36.00
31年3月期		19.00			
31年3月期(予想)				20.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	1.7	750	26.4	820	14.8	540	13.6	74.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	7,743,000 株	30年3月期	7,743,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	476,389 株	30年3月期	476,387 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	7,266,612 株	30年3月期3Q	7,266,683 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。当該業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)の連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、緩やかな景気回復が続いていたものの、米国の保護主義的な通商政策が及ぼす影響等から米中の貿易摩擦による警戒感により、景気の先行きは不透明な状況となっております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、自動車関連市場、工業機器・産業機器市場が好調で、企業全体は堅調な状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは注力市場の動向を見極めた受注活動を展開するとともに、生産性の向上によるコスト削減、設備投資の効率化や諸経費の抑制など経営全般にわたり効率化を推し進め、企業基盤のさらなる強化に努めました。

当社グループは医療機器市場、車載機器市場向け等の売上は増加したものの、市場の縮小、規制強化に伴い、遊技機器向けの売上は大幅に減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は77億59百万円（前年同四半期比0.1%増）、利益面につきましては営業利益5億68百万円（同23.0%減）、経常利益6億48百万円（同12.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億28百万円（同14.0%減）となりました。

なお、当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック、ソケット等の製造・販売を行っているため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べ4億2百万円減少し、146億35百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金の減少額54百万円、電子記録債権の減少額61百万円、並びに投資有価証券の減少額3億18百万円があったこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億5百万円減少し、31億97百万円となりました。これは、電子記録債務の減少額88百万円、未払法人税等の減少額1億29百万円、並びに長期借入金の減少額54百万円があったこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ97百万円減少し、114億38百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ、1.5ポイント上昇し、78.2%となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想（通期）につきましては、平成30年5月9日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日（平成31年2月7日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,072,350	3,052,106
受取手形及び売掛金	2,423,116	2,368,754
電子記録債権	1,314,089	1,252,139
商品及び製品	647,599	621,395
仕掛品	47,562	46,470
原材料及び貯蔵品	738,941	725,345
その他	294,048	308,334
貸倒引当金	△3,506	△3,478
流動資産合計	8,534,202	8,371,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,736,231	1,650,683
機械装置及び運搬具（純額）	1,271,733	1,311,018
工具、器具及び備品（純額）	297,424	333,514
土地	1,171,754	1,171,754
建設仮勘定	70,000	—
有形固定資産合計	4,547,144	4,466,971
無形固定資産	92,464	79,252
投資その他の資産		
投資有価証券	964,740	646,571
その他	899,692	1,071,548
投資その他の資産合計	1,864,432	1,718,120
固定資産合計	6,504,041	6,264,344
資産合計	15,038,244	14,635,411
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	726,931	741,601
電子記録債務	1,014,572	926,553
短期借入金	150,000	150,000
1年内償還予定の社債	170,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	72,000	72,000
未払法人税等	172,667	43,019
賞与引当金	198,328	160,836
役員賞与引当金	37,000	32,000
その他	224,393	249,748
流動負債合計	2,765,893	2,525,759
固定負債		
長期借入金	256,000	202,000
退職給付に係る負債	460,353	462,878
その他	20,239	6,531
固定負債合計	736,592	671,409
負債合計	3,502,486	3,197,169

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,000	1,617,000
資本剰余金	1,440,058	1,440,058
利益剰余金	8,341,087	8,485,831
自己株式	△246,606	△246,608
株主資本合計	11,151,539	11,296,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	406,395	179,608
繰延ヘッジ損益	—	1,631
為替換算調整勘定	18,064	△4,397
退職給付に係る調整累計額	△40,242	△34,882
その他の包括利益累計額合計	384,217	141,961
純資産合計	11,535,757	11,438,242
負債純資産合計	15,038,244	14,635,411

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	7,752,708	7,759,313
売上原価	5,661,956	5,781,659
売上総利益	2,090,752	1,977,653
販売費及び一般管理費	1,352,324	1,409,046
営業利益	738,427	568,606
営業外収益		
受取利息	1,351	1,331
受取配当金	19,636	22,326
為替差益	—	45,276
その他	10,208	14,208
営業外収益合計	31,197	83,143
営業外費用		
支払利息	3,449	2,731
為替差損	23,442	—
その他	194	400
営業外費用合計	27,086	3,132
経常利益	742,538	648,617
特別利益		
固定資産売却益	4,080	—
投資有価証券売却益	2,469	—
特別利益合計	6,550	—
特別損失		
固定資産除却損	173	4,342
特別損失合計	173	4,342
税金等調整前四半期純利益	748,916	644,275
法人税、住民税及び事業税	225,679	192,262
法人税等調整額	25,674	23,870
法人税等合計	251,354	216,133
四半期純利益	497,561	428,141
親会社株主に帰属する四半期純利益	497,561	428,141

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	497,561	428,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	281,744	△226,786
繰延ヘッジ損益	△603	1,631
為替換算調整勘定	8,466	△22,462
退職給付に係る調整額	4,623	5,360
その他の包括利益合計	294,231	△242,256
四半期包括利益	791,793	185,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	791,793	185,884
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。